

パブリックコメントの意見を踏まえた計画書の見直し案（新旧対照表）

（１）次世代学園都市ゾーンのまちづくり

都市マス本編の該当箇所			新旧対照	
			修正前	修正後（案）
第４章 地域別構想 （西条地域）	３ 地域別構想 （１）拠点の整備方針 ②特定機能拠点	P81	・広島大学周辺地区において、住環境の充実やまちの国際化などによる国際学術研究都市としての総合的な魅力の向上を図るとともに、吉川地区との拠点間連携の強化による次世代学園都市ゾーンとして一体的なイノベーション環境を創造するなど、新たな都市師能を備えた拠点を形成	・広島大学周辺地区において、住環境の充実やまちの国際化による国際学術研究都市としての総合的な魅力の向上を図るとともに、 <u>市・大学・民間企業が連携しながら、イノベーションを創出し、世界から起業家や研究者が集まる持続可能なまちづくりを推進する。また、吉川地区との拠点間の連携により、次世代学園都市ゾーンとして一体的なイノベーション環境の創造を図るなど、新たな都市機能を備えた拠点を形成</u>
	（２）都市づくりの重点地区 ①計画的市街地誘導地区	P82	・広島大学周辺地区において、下見学生街の拡充を図るとともに、次世代の学園都市に向けて、新たな都市機能を備えた市街地を形成	・広島大学周辺地区において、 <u>広島大学キャンパス、既成市街地（ブラウンフィールド）及び新市街地（グリーンフィールド）が一体となり、地区全体の都市機能の充実を図ることで、次世代学園都市にふさわしい市街地を形成</u>
	（３）土地利用及び市街地形成の方針 ②商業・業務系市街地 近隣商業地・沿道型商業地	P83	・国道 375 号バイパス(国道 2 号以北)、国道 486 号、ブルーバール、下見学生街 1 号線などの沿道における利便性の高い沿道型商業地の形成	・国道 375 号バイパス(国道 2 号以北)、国道 486 号、ブルーバール <u>などの幹線</u> 道路沿道における利便性の高い沿道型商業地の形成 ・ <u>広島大学周辺地区における、学生、研究者、地域住民及び来訪者などの多様な活動を支える商業・サービス機能の充実</u> （※項目追加）

（２）都市施設（公共交通）

都市マス本編の該当箇所			新旧対照	
			修正前	修正後（案）
第１章 東広島市の現状と都市づくりの課題	２ 東広島市の現状 （７）都市施設など ②公共施設 鉄道	P23	山陽線及び呉線は、主に広島圏域への移動手段として重要な役割を果たしています。山陽線の各駅の乗降客数は、増加傾向にある一方、呉線の各駅の乗降客は、減少傾向にあります。 山陽新幹線は、主に京阪神方面及び九州方面への広域的移動手段として利用されています。東広島駅の乗降客は、増加傾向にあります。	山陽線及び呉線は、主に広島圏域への移動手段として重要な役割を果たしています。山陽線の各駅の乗降客数は、増加傾向にある一方、呉線の各駅の乗降客は、減少傾向にあります。 山陽新幹線は、主に京阪神方面及び九州方面への広域的移動手段として利用されています。 <u>東広島駅の乗降客は、コロナ禍により大きく減少しましたが、現在は概ねコロナ禍以前の水準まで回復しています。</u>